

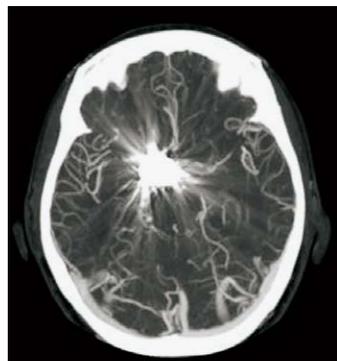
当院では患者さまのご負担を最小限に最新の画像診断情報を提供します

従来CTより微小病変の画像化を実現し、早期発見をするためにCTで初めて人工ガーネット (Gemstone™)をCTの情報収集部分に使用した装置を導入しました。これにより従来CTでは見えなかった病変まで、描出可能なスペクトラル検査や高分解能検査を可能とします。

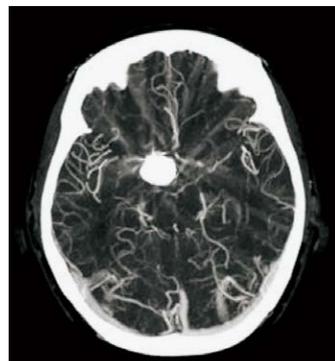


従来CTでは描出できない病変をとらえる

従来撮影法

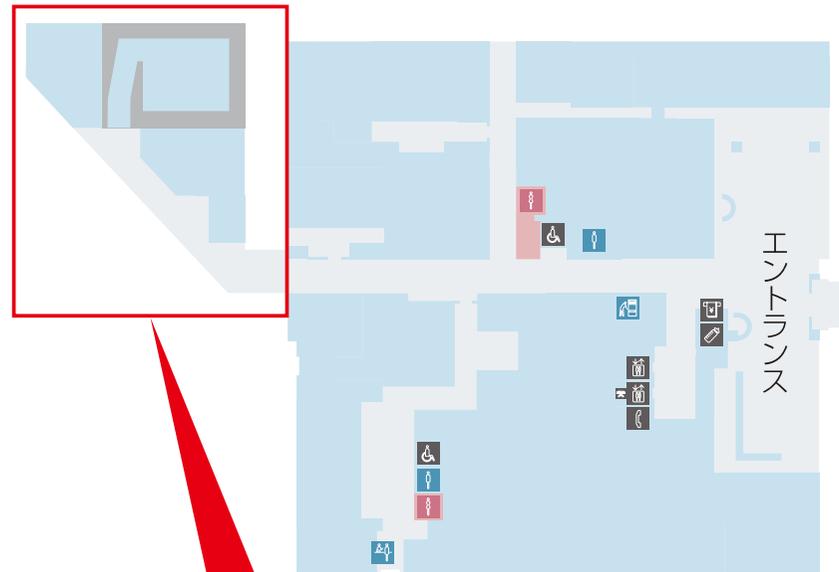


スペクトラル撮影法



高分解能撮影

正確な治療計画

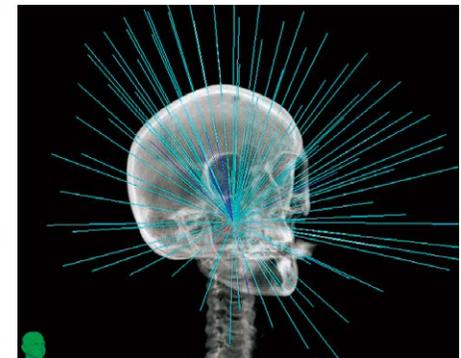


JUN SHIN HOSPITAL 順心病院

社会医療法人社団 順心会 順心病院

〒675-0122 兵庫県加古川市別府町別府865-1
TEL 079-437-3555 FAX 079-437-6785
URL <https://www.junshin.or.jp>

脳腫瘍 サイバーナイフセンターのご案内



サイバーナイフラジオサージェリーシステム

脳外科専門病院だからこそできる サイバーナイフ治療(定位放射線治療)を行います

サイバーナイフとは？

高精度の産業用ロボットアームに小型の放射線発生装置を搭載した放射線治療装置です。優れたロボット制御技術や画像処理技術を用いて、多方向から正確に病変を狙って放射線ビームを照射することができます。病変周辺の正常な組織への放射線量を最小限に抑えており、副作用を軽減します。

ピンポイント照射で短期間の治療が可能

サイバーナイフは、治療に十分な高い線量を病変に集中的に照射することができ、治療が短期間で済みます(多くの場合、1~5日)。治療時間はおおむね20~40分で、通院での治療も可能で日常生活への影響を抑えられます。

痛みがない体に優しい治療

正確な照射のため、サイバーナイフには病変の位置ずれを検知し、自動でビームの照射角度を補正する仕組みがあります。そのため、治療中の体の固定は負担が少なく、麻酔も必要ありません。放射線が体に当たっても痛みはほとんど感じないため、患者様の負担が比較的少ない、優しい治療と言えます。

治療効果が期待される病気

当院では、頭頸部領域の良性・悪性腫瘍を対象としています。

良性腫瘍：髄膜腫、下垂体腺腫、聴神経鞘腫

悪性腫瘍：原発性脳腫瘍、転移性脳腫瘍など

脳血管障害：脳動静脈奇形

サイバーナイフの治療の流れ

1 お問い合わせ

お問い合わせをいただき、来院日を決定します。

電話：079-437-3555

FAX：079-437-6785

2 外来受診

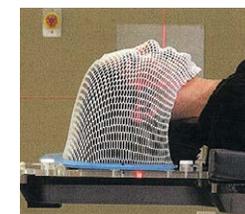
担当医が診察し、CT・MRI撮影を行い、サイバーナイフによる治療適応か検討します。

3 治療計画

撮影された画像をもとに、コンピューターを使った治療計画を作成します。

4 治療実施

作成された治療計画に基づいて、サイバーナイフ治療を行います。多くの場合、治療期間は、1日~5日間になります。1回の治療期間は20~40分程度です。尚、治療は短期入院・外来通院のどちらでも可能です。



5 経過観察

放射線治療はすぐに結果の出るものではありません。治療後は定期的に経過観察を行います。また、ご紹介のありました先生の方へお戻りいただいて経過を観察することもあります。

**短期入院・外来通院の
どちらでも治療可能です**